

文章、画像、図表を含むすべての情報は、Hangzhou EZVIZ Software Co., Ltd. (以下、「Beans View」とする)の所有するものとします。本ユーザーマニュアル(以下、「本マニュアル」とする)は、Beans Viewの事前の書面による許可なく、部分的または全体的にかかわらず、再生産、変更、翻訳または配布できないものとします。特に規定されていない限り、Beans Viewは、明示の有無によらず、本マニュアルに関しての補償はおこないません。


## このマニュアルについて

本マニュアルには製品の使用および管理についての指示が含まれています。ここに記載されている写真、表、画像およびその他すべての情報は説明のみを目的としています。本マニュアルに含まれる情報は、ファームウェア更新やその他の理由で通知なく変更されることがあります。最新版は、Beans View ウェブサイト (<http://www.beansview.com>) で確認してください。

## 改訂記録

ニューリリース - 2025 年 12 月

## 商標に関する確認

™、Beans View™ などの Beans View の商標およびロゴは、さまざまな国や地域における Beans View の所有物です。以下に示されたその他の商標およびロゴは、各権利保有者の所有物です。

## 法的免責事項

適用法により許容される範囲内で、記載の製品とそのハードウェア、ソフトウェアおよびファームウェアは、あらゆる不具合やエラーを含め、そのままの形で提供されるものとし、Beans View では、明示の有無によらず、一切の保証(性能、品質、特定の目的に対する適合性および第三者の権利非侵害を含みますが、これらに限定しない)を行いません。Beans View およびその取締役、役員、従業員または代理人は、本製品の利用に関連する事業利益の損失や事業妨害、データや文書の損失に関する損害を含む、特別、必然、偶発または間接的な損害に対して、たとえ Beans View がそれらについて通知を受けていたとしても、一切の責任を負いません。

適用法で認められる最大限の範囲において、いかなる場合も、すべての損害に対する Beans View の責任総額は、本製品の当初の購入価格を超えないものとします。

Beans View は、以下に起因する製品の中断またはサービスの終了の結果から生じる人身傷害または財産上の損害に対して一切の責任を負わないものとします。A) 不適切なインストールまたは要求以外の使用、b) 国または公共の利益の保護、c) 不可抗力、d) ご自身または第三者(第三者の製品、ソフトウェア、アプリケーションなどの使用を含むが、これらに限定されない)に起因するもの。

インターネットアクセスを伴う製品に関して、当該製品の一切の使用は、お客様自身の責任によるものとします。Beans View は、異常操作、プライバシー漏えいまたはサイバー攻撃、ハッキング、ウィルス検査やその他のセキュリティリスクから生じるその他の損害に対して一切の責任を負わないものとします。ただし、必要に応じて、Beans View は適宜技術サポートを提供します。監視法やデータ保護法は、法域によって異なります。本製品のご使用前に、使用地の裁判管轄地域におけるすべての関連法を確認して、必ず適用法に準拠するように利用してください。本製品が不正な目的で使用された場合、Beans View は責任を負わないものとします。

上記と適用法における矛盾がある場合については、後者が優先されます。

# 目次

<b>概要</b> .....	<b>1</b>
1. バッケージ同梱物.....	1
2. きほん.....	1
<b>セットアップ</b> .....	<b>2</b>
1. 「Beans View アプリを取得してください」.....	2
2. 電源に接続.....	3
3. Beans View にカメラを追加する.....	3
<b>設置</b> .....	<b>3</b>
1. 設置場所.....	3
2. microSD カードの取り付け ( オプション ) .....	4
3. マウントプレートの設置.....	4
4. カメラの設置.....	5
<b>デバイスの確認</b> .....	<b>6</b>
1. ライブビュー.....	6
2. 設定.....	7
<b>FAQ</b> .....	<b>8</b>
<b>ビデオ製品使用イニシアチブ</b> .....	<b>9</b>

# 概要

## 1. パッケージ同梱物



カメラ (×1)



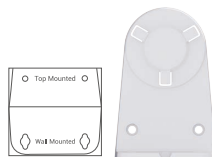
電源アダプタ (×1)



電源ケーブル (×1)



または



\*ドリルテンプレート (×1)

\*マウントプレート (×1)



ねじキット (×1)



規制情報 (×1)



クイックスタートガイド (×1)



- ・電源アダプターの外観は、実際の購入品によります。
- ・ドリルテンプレートと取り付けプレートの外観は、選択した構成によって異なります。このマニュアルでは、インストール手順を説明するために1つの組み合わせを例として使用しています。

## 2. きほん

マイク

レンズ

スポットライト

\*LED インジケータ









スピーカー



電源ポート



名称	説明
LED インジケータ	 赤色で点灯:カメラが起動中です。
	 ゆっくり赤で点滅:ネットワーク異常です。
	 速く点滅(赤):カメラに異常(例: microSD カードのエラー)が発生しています。
	 青色で点灯:Beans View アプリで視聴中のビデオ。
	 高速点滅ブルー:カメラはネットワーク接続に準備完了です。
	 ゆっくり青で点滅:カメラは正常に動作しています。
microSD カードスロット	<ul style="list-style-type: none"> <li>• それを使用する前に、Beans Viewアプリでカードを初期化してください。</li> <li>• 推奨互換性: クラス10、最大スペース512GB。</li> </ul>
RESET ボタン	カメラが動作している間にボタンを4秒間長押しして再起動させ、パラメータをすべてデフォルトに設定してください。

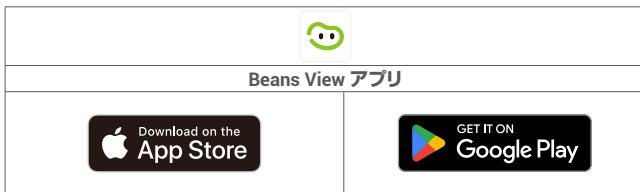
## セットアップ

以下の手順でカメラをセットアップしてください:

1. Beans View アプリを取得し、Beans View アプリのアカウントにログインしてください。
2. カメラの電源をオンにします。
3. Beans View アカウントにカメラを追加します。

### 1. 「Beans View アプリを取得してください」

1. 携帯電話を Wi-Fi ネットワークに接続します(推奨)。
2. Beans View アプリをダウンロードしてインストールし、App Store または Google Play™ で「Beans View」と検索します。
3. アプリを起動し、Beans View ユーザアカウントを登録します。



- ① 既にアプリを使用している場合、最新バージョンであることをご確認ください。アップデートが入手できるかどうか確認するには、app store に進み、Beans View を検索してください。

## 2. 電源に接続

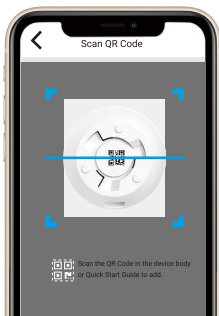
下図のように、電源ケーブルをカメラに接続し、電源アダプターをコンセントに接続してください。



- ① 同梱の電源ケーブルと電源アダプターを使用することをお勧めします。
- 電源供給を切断するには、デバイスから電源コネクタを抜いてください。

## 3. Beans View にカメラを追加する

- LED インジケータースoon早く青く点滅し、カメラの電源がオンになり、Wi-Fi 設定が可能になったことを示します。
- Beans View アプリでアカウントにログインします。
- ホーム画面で右上隅の「+」をタップし、QR コードスキャンインターフェイスを開きます。
- クイックスタートガイドの表紙またはカメラの本体にある QR コードをスキャンします。



- Wi-Fi 設定を完了し、Beans View アプリのアカウントにカメラを追加するには、Beans View アプリのウィザードに従ってください。

- ① 将カメラの Wi-Fi 設定を変更したい場合は、RESET ボタンを 4 秒間長押しして、上記の手順を繰り返します。

## 設置

### 1. 設置場所

視界が遮られず、カメラへの無線電波が良好な場所を選んでください。以下のヒントを念頭に置いてください：

- レンズから保護フィルムを剥がしてください。
- 壁面がカメラの重量の3倍まで耐えられる十分な強度を持っていることを確認してください。
- 場所を選択する際には、Beans Viewアプリで検知感度を設定することをお勧めします。このように、カメラの設置場所での動きが検出できるかどうかを確認し、検出された物体の大きさや距離に応じて感度を調整することができます。

## 2. microSD カードの取り付け (オプション)

1. カードスロットが見えるようになるまで、上に向かって球状カバーを回します。
2. 下図の通り、microSD カード (別売) をカードスロットに挿入します。



i microSD カードを挿入した後、Beans View アプリでカードを初期化してからご使用ください。

3. Beans View アプリで、「録画リスト」(Device Settings) インターフェイスからをタップし、SD カードのステータスを確認します。
4. メモリカードのステータスが「未初期化」と表示されている場合、タップして初期化してください。

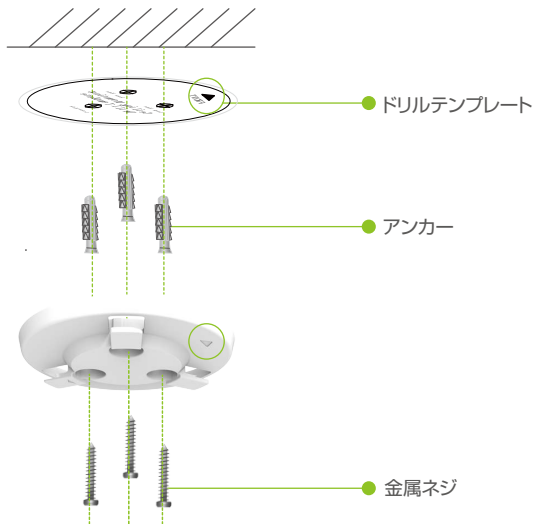
i ステータスが「正常」に変わり、ビデオの保存ができるようになります。

## 3. マウントプレートの設置

カメラは水平に設置したり、天井にマウントすることができます。ここでは天井へのマウントを例として取り上げます。

- i ・天井がカメラの重量の3倍まで耐えられる十分な強度を持っていることを確認してください。
- ・カメラのレンズに光が直接射し込むような場所にカメラを設置することは避けてください。

1. カメラをマウントする表面にドリルテンプレートを当てます。
2. (セメント天井 / 壁面の場合のみ) テンプレートにしたがってドリルでネジ穴を開け、アンカーを挿入します。
3. 金属ネジでマウントプレートを固定します。



## 4. カメラの設置

カメラをマウントプレートに取り付け、固定されるまで時計回りに回します。



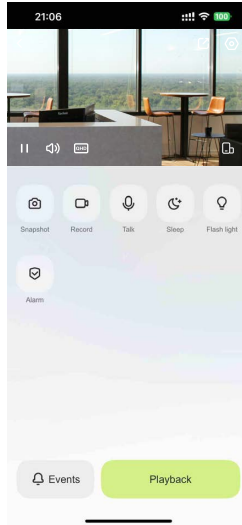
# デバイスの確認

**i** アプリケーションのインターフェイスは、バージョンアップに伴い変更される場合があります。インターフェイスを確認してください。

## 1. ライブビュー

Beans View アプリを起動すると、以下のようにデバイスページが表示されます。


ライブ映像を確認したり、スナップショットや録画を行ったり、必要に応じて映像の解像度を選択することができます。



アイコン	説明
	共有。デバイスを共有したい相手と共有します。
	設定。デバイスの設定を表示または変更します。
	全画面表示。あなたの視野にフルスクリーンディスプレイを楽しむためにタップしてください。
	スナップショット。スナップショットを撮影します。
	録画。録画を手動で開始 / 停止します。
	PTZ。視野が広がるようにカメラを回転します。 プリセットの場所。PTZ を制御して、監視サイトをプリセット位置として設定します。
	スポットライト。タップすると視野が明るくなります（デフォルトで 3 分間明るくなります）。
	話す。アイコンをタップし、画面上の指示に従って、カメラの前にいる人物と通話します。
	就寝モード。タップしてスリープモードを有効にすると、ビデオの表示が停止し、アラーム通知がオフになります。
	解像度。タップしてビデオ解像度を選択してください。
	マーク済み。タップすると、現在のモニタリング画面に表示される位置にマークが付きます。
	詳細。タップするとさらにアイコンが表示されます。

## 2. 設定

設定ページでデバイスのパラメータを設定できます。

パラメータ	説明
名称	デバイス名をカスタマイズできます。
警戒開始/警戒解除	<ul style="list-style-type: none"><li>警戒開始：イベントが発生すると、そのイベントはアプリケーションのメッセージイベントに記録されます。</li><li>警戒解除：イベントが発生した場合、アプリケーションのイベントメッセージに記録されません。</li></ul>
インテリジェント検知	デバイスには、さまざまな検出タイプを選択できます。
メッセージ通知	デバイスメッセージとBeeViewアプリの通知を管理できます。
PTZ設定	ここで、PTZ位置調整やPTZプリセットなど、デバイスのPTZパラメータを設定できます。
プライバシー設定	ここでは、暗号化パスワードを使用してビデオを暗号化し、スリーププランを設定することができます。
オーディオ設定	あなたのデバイスに関連するオーディオパラメータを設定できます。
画像設定	デバイスに関連する画像パラメーターを設定できます。
照明設定	電源オフになるとカメラのインジケータは点灯しません。
記録リスト	microSDカードの容量を確認できます。また、ここでクラウドストレージサービスを有効または無効にできます。
<b>一般設定</b>	
ネットワーク設定	接続ステータスを確認できます。
デバイス情報	ここでデバイス情報が確認できます。
デバイスを共有する	家族やゲストとデバイスを共有できます。
<b>インテリジェントサービス</b>	
CloudPlay	クラウドストレージに登録して管理できます。  その機能は特定の国でのみ利用可能です。購入前にお住まいの国での入手可能性を確認してください。 製造者は最終的な説明の権利を保有します。
デバイスを再起動する	タップするとデバイスが再起動します。
デバイスを削除	クリックすると、Beans Viewアプリからこのデバイスが削除されます。

## FAQ

**Q: カメラがオフラインになった場合にも、映像の録画は継続されますか。**

A: カメラの電源が入っていても、インターネットに接続されていない場合、microSD カードへのビデオ録画は継続されますが、クラウドレコーディングは停止します。カメラの電源を切ると、どちらのビデオ録画も停止します。

**Q: パスワードを忘れた場合、どうすればよいですか。**

A: ログインページから Beans View アプリに進みパスワードを忘れた場合?> アカウントのメールアドレスまたは電話番号を入力(送信)> 検証コードの入力> パスワードのリセットとタップします。

**Q: 検証コードが送られてこないのですが。**

- A:
1. メールでアカウントを登録した場合、スパムフォルダをチェックしてください。  
それでも認証コードが送られてこない場合、このメールを制限するメールフィルターやブロックが設定されています。ご利用のメールプロバイダーにご連絡ください。
  2. 携帯電話番号でアカウントを登録した場合、スマートフォンでSMSショートコードを受信できるかどうか確認してください。
  3. それでも検証コードが送られてこない場合、サポートセンター (support@beansview.com) に電話番号、お住まいの国名、請求時刻をお送りいただくか、お近くのサポートチームにご連絡ください。

**Q: Wi-Fi 設定が失敗した場合の解決法は?**

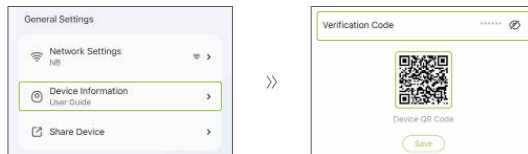
A: 次の設定を確認してください:

1. スマートフォンがWi-Fiに接続され、Wi-Fiネットワークが正常に動作していることを確認してください。
2. ネットワークの状態を確認します:
  - ネットワークにファイアウォールなどの制限がかかっていないことを確認してください。
  - ルーターがデバイスにIPアドレスを配布できることを確認するか、静的IP設定を無効にしてください(DHCPはすべてのBeans Viewデバイスでデフォルトで有効になっています)。
3. カメラをリセットします。デバイスが準備完了モードまたはWi-Fi設定モードになっていることを確認し、Beans Viewアプリを使用してデバイスのWi-Fiを設定します。

**Q: デバイスの確認コード(6文字の大文字)を取得するにはどうすればよいですか。**

A: ほとんどの Beans View デバイスでは、通常、6文字の大文字のデバイス認証コードを取得する方法は2つあります。

- ほとんどの機種では、ビーンビューデバイスのデバイスステッカー/ラベルに記載されています。
- あるいは、デバイス設定>デバイス情報>認証コードで確認コードを見つけることもできます。



**i** 本デバイスに関するその他の情報については、[www.beansview.com](http://www.beansview.com) を参照してください。

# ビデオ製品使用イニシアチブ

尊敬の Beans View ユーザーさん

テクノロジーは私たちの生活全般に影響を与えています。将来を見据えたテクノロジー企業として、私たちは技術が効率と生活の質を向上させる役割をますます認識しています。同時に、その不適切な使用がもたらす潜在的な害についても認識しています。例えば、映像製品は現実的で完全かつ明確な画像を記録できるため、事実を表現する上で大きな価値を持ちます。しかしながら、映像記録の不適切な配布、使用、および／または処理は、他人のプライバシーや正当な権利・利益を侵害する可能性があります。

本社は、善意のための技術の革新に取り組んでおり、あらゆるユーザーがビデオ製品を適切かつ責任を持って使用することを強く推奨し、これにより、関連するすべての慣行や使用が適用法規に従っており、個人の利益や権利を尊重し、社会的道徳性を促進するポジティブな環境を共同で創造します。

ここには、Beans View の取り組みがありますので、ご注目いただければ幸いです：

1. 各個人は合理的なプライバシーの期待を有しており、映像製品の使用はそのような合理的な期待と矛盾すべきではありません。したがって、公共の場にビデオ製品を設置する際には、監視範囲を明確にする警告通知を適切かつ効果的な方法で表示する必要があります。非パブリックエリアについては、利害関係者の同意を得た上でのみ映像製品を設置すること、他者の知らないうちに非常に見えにくい映像製品を設置しないことを含め、関係者の権利利益を慎重に評価するものとする。
2. ビデオ製品は、特定の時間と空間内での実際の活動を客観的に記録します。ユーザーは、自身をビデオ製品で保護する際に、他人の肖像権、プライバシー、その他の法的権利を侵害しないよう、あらかじめこの範囲に関わる人物と権利を合理的に特定する必要があります。お使いのカメラで音声録画機能を有効にすると、会話を含む音声が監視範囲内でキャプチャーされます。音声録画機能をオンにする前に、必要性和合理性を十分に理解するために、監視範囲内の潜在的な音源に関する包括的な評価を強く推奨します。
3. ビデオ製品は、使用中にユーザーの選択した製品機能に基づき、実際のシーンから音声や視覚データ（顔画像などの生体情報を含む可能性あり）を継続的に生成します。このようなデータは、利用または処理して使用することが可能です。ビデオ製品はあくまで技術的なツールであり、データの合法的かつ適切な使用を導く法的・道徳的基準を人間的に実践することはできません。重要なのは、生成されたデータを管理・使用する人々の方法と目的です。したがって、データ管理者は適用される法令を厳守するだけでなく、国際条約、道徳基準、文化的規範、公序良俗などの非強制ルールも十分に尊重する必要があります。また、プライバシーや肖像権等の合理的な利益を保護することを常に優先すべきである。
4. ビデオ製品によって継続的に生成される映像データには、さまざまな関係者の権利や価値その他の要求が含まれています。したがって、データセキュリティを確保し、製品を悪意のある侵入から守ることが非常に重要です。すべてのユーザーおよびデータ管理者は、製品とデータのセキュリティを最大限に高め、データ漏洩、不適切な開示または誤用を避けるため、アクセス制御の設定、ビデオ製品が接続される適切なネットワーク環境の選択、ネットワークセキュリティの確立と継続的な最適化を含む（ただしこれらに限定されない）すべての合理的かつ必要な措置を講じるものとします。
5. ビデオ製品は社会の安全性向上に大きく貢献しており、日常生活のさまざまな面で引き続き積極的な役割を果たすと信じています。これらの製品を悪用して人権を侵害したり、違法な活動を行ったりするいかなる試みも、技術革新と製品開発の価値の本質に反します。すべてのユーザーがビデオ製品の使用を評価および監視するための方法や規則を確立するようお勧めし、これらの製品が常に正しく、慎重に、善意をもって使用されることを保証します。